

X線骨密度測定装置 DPX-BRAVO (GE社製)



当院では、脊椎の圧迫骨折や大腿骨頸部骨折を予防する目的で、一般的に普及している手や手関節で簡易的に測定を行うのではなく、直接腰椎と股関節の正しい骨密度測定を行い、骨粗鬆症などの治療に使用しております。

検査は患者様に動いて頂く必要がなく、腰椎・股関節一度に測定が可能で、約10分で終了致します。

OT:[1/3] 2012.09.10 13:06:39
 Ser:1 院内用
 氏名: ヨネクラ ハナコ 様 ID: 999999
 生年月日: 1976/10/11 (35.9歳) 身長/体重: 155.0 cm / 55.0 kg
 Jm:1 性別: 女性 測定日: 2012/09/10

骨密度測定結果

今回の骨密度結果グラフ 経過履歴グラフ

腰椎正面 L2-L4 (BMD) 経過履歴グラフ

部位	BMD (g/cm ²)	若年成人比較 %	同年齢比較 %	骨量 (EMC)	骨面積 (Area)
L1	1.140	108%	108%	12.90 g	11.20 cm ²
L2	1.274	114%	114%	15.27 g	11.98 cm ²
L3	1.242	111%	111%	16.35 g	13.16 cm ²
L4	1.236	110%	110%	16.97 g	13.73 cm ²
L1-L2	1.212	111%	111%	28.17 g	23.24 cm ²
L1-L3	1.223	111%	111%	44.52 g	38.40 cm ²
L1-L4	1.227	111%	111%	61.48 g	50.13 cm ²
L2-L3	1.257	112%	112%	31.62 g	25.14 cm ²
L2-L4	1.250	112%	112%	48.58 g	38.87 cm ²
L3-L4	1.239	111%	111%	33.32 g	26.80 cm ²

腰椎正面 L2-L4 の結果

L2-L4 BMD	1.250 g/cm ²
L2-L4 若年成人比較%	112%
L2-L4 同年齢比較%	112%

左大腿骨頸部の結果

全体 BMD	0.983 g/cm ²
全体 若年成人比較%	105%
全体 同年齢比較%	106%

部位 BMD (g/cm²) 若年成人比較 % Tスコア 同年齢比較 % Zスコア 骨量 (EMC) 骨面積 (Area)

頸部	0.878 g/cm ²	98%	-0.2	99%	0.0	4.13 g	4.71 cm ²
ワード三角	0.831 g/cm ²	94%	-0.4	97%	-0.2	2.05 g	2.46 cm ²
大転子	0.798 g/cm ²	106%	0.4	106%	0.4	8.06 g	10.10 cm ²
シャフト	1.151 g/cm ²	-	-	-	-	16.12 g	14.00 cm ²
全体	0.983 g/cm ²	105%	0.4	106%	0.5	28.31 g	28.81 cm ²

トレンド: L2-L4

測定日	年齢	BMD	前回BMD比較 異常	変化 %	若年成人比較 %	同年齢比較 %
2012/09/10	35.9	1.250 g/cm ²	-	-	112%	112%

WL:127
 WW:256
 Z:1.000

腰椎測定結果

OT:[2/3] 2012.09.10 13:06:39
 Ser:1 院内用
 氏名: ヨネクラ ハナコ 様 ID: 999999
 生年月日: 1976/10/11 (35.9歳) 身長/体重: 155.0 cm / 55.0 kg
 Jm:2 性別: 女性 測定日: 2012/09/10

骨密度測定結果

今回の骨密度結果グラフ 経過履歴グラフ

左大腿骨頸部 (BMD) 経過履歴グラフ

部位	BMD (g/cm ²)	若年成人比較 %	同年齢比較 %	骨量 (EMC)	骨面積 (Area)		
頸部	0.878	98%	-0.2	99%	0.0	4.13 g	4.71 cm ²
ワード三角	0.831	94%	-0.4	97%	-0.2	2.05 g	2.46 cm ²
大転子	0.798	106%	0.4	106%	0.4	8.06 g	10.10 cm ²
シャフト	1.151	-	-	-	-	16.12 g	14.00 cm ²
全体	0.983	105%	0.4	106%	0.5	28.31 g	28.81 cm ²

左大腿骨頸部の結果

全体 BMD	0.983 g/cm ²
全体 若年成人比較%	105%
全体 同年齢比較%	106%

部位 BMD (g/cm²) 若年成人比較 % Tスコア 同年齢比較 % Zスコア 骨量 (EMC) 骨面積 (Area)

頸部	0.878 g/cm ²	98%	-0.2	99%	0.0	4.13 g	4.71 cm ²
ワード三角	0.831 g/cm ²	94%	-0.4	97%	-0.2	2.05 g	2.46 cm ²
大転子	0.798 g/cm ²	106%	0.4	106%	0.4	8.06 g	10.10 cm ²
シャフト	1.151 g/cm ²	-	-	-	-	16.12 g	14.00 cm ²
全体	0.983 g/cm ²	105%	0.4	106%	0.5	28.31 g	28.81 cm ²

トレンド: 全体

測定日	年齢	BMD	前回BMD比較 異常	変化 %	若年成人比較 %	同年齢比較 %
2012/09/10	35.9	0.983 g/cm ²	-	-	105%	106%

WL:127
 WW:256
 Z:1.000

股関節測定結果

OT:[3/3] 2012.09.10 13:06:39
 Ser:1 院内用
 氏名: ヨネクラ ハナコ 様 患者ID: 999999
 生年月日: 1976/10/11 身長/体重: 155.0 cm / 55.0 kg
 Jm:2 性別: 女性 35.9歳 測定日: 2012/09/10

米倉脊椎・関節病院 骨密度測定結果報告書

今までの骨密度経過履歴グラフ

腰椎正面 L2-L4 (BMD) 経過履歴グラフ

部位	BMD (g/cm ²)	若年成人比較 %	同年齢比較 %	骨量 (EMC)	骨面積 (Area)
L1	1.140	108%	108%	12.90 g	11.20 cm ²
L2	1.274	114%	114%	15.27 g	11.98 cm ²
L3	1.242	111%	111%	16.35 g	13.16 cm ²
L4	1.236	110%	110%	16.97 g	13.73 cm ²
L1-L2	1.212	111%	111%	28.17 g	23.24 cm ²
L1-L3	1.223	111%	111%	44.52 g	38.40 cm ²
L1-L4	1.227	111%	111%	61.48 g	50.13 cm ²
L2-L3	1.257	112%	112%	31.62 g	25.14 cm ²
L2-L4	1.250	112%	112%	48.58 g	38.87 cm ²
L3-L4	1.239	111%	111%	33.32 g	26.80 cm ²

腰椎正面 L2-L4 の結果

L2-L4 BMD	1.250 g/cm ²
L2-L4 若年成人比較%	112%
L2-L4 同年齢比較%	112%

左大腿骨頸部の結果

全体 BMD	0.983 g/cm ²
全体 若年成人比較%	105%
全体 同年齢比較%	106%

部位 BMD (g/cm²) 若年成人比較 % Tスコア 同年齢比較 % Zスコア 骨量 (EMC) 骨面積 (Area)

頸部	0.878 g/cm ²	98%	-0.2	99%	0.0	4.13 g	4.71 cm ²
ワード三角	0.831 g/cm ²	94%	-0.4	97%	-0.2	2.05 g	2.46 cm ²
大転子	0.798 g/cm ²	106%	0.4	106%	0.4	8.06 g	10.10 cm ²
シャフト	1.151 g/cm ²	-	-	-	-	16.12 g	14.00 cm ²
全体	0.983 g/cm ²	105%	0.4	106%	0.5	28.31 g	28.81 cm ²

トレンド: 全体

測定日	年齢	BMD	前回BMD比較 異常	変化 %	若年成人比較 %	同年齢比較 %
2012/09/10	35.9	1.250 g/cm ²	-	-	112%	112%

あなたの腰椎骨密度は1.250 g/cm²です。
 悪い人と比較した値は112%です。
 同年代と比較した値は112%です。

あなたの大腿骨頸部骨密度は0.983 g/cm²です。
 悪い人と比較した値は105%です。
 同年代と比較した値は106%です。

注特に高齢の方の場合、圧迫骨折や石灰化などの影響で骨粗鬆症でも骨密度が高くなる場合があります。
 骨密度が高くても医師の指示に従ってください。

【悪い骨を作るには】
 食生活に注意 → 食事にはカルシウムの豊富な食品を摂りましょう。
 日中の日光浴 → 日光は必要カルシウムの吸収を一日に500mg。
 適度な運動 → 適度な運動しないと骨はろくなります。
 日光浴 → 1日に当たる量はあなたの体内でビタミンDが合成されます。
 日光浴 → 1日に15分程度は日光に当たるように心がけましょう。

骨密度: 骨の硬さを表すカルシウム(カルシウム)の量です。
 悪い人と比較した値: 骨量が最も多い20歳から40歳前半の平均骨密度を100%とした値との比較です。この値が低くなると骨粗鬆症が疑われます。
 同年代と比較した値: 骨密度は年齢とともに低くなっていきますが、あなたと同年齢の方の平均骨密度を100%とした値との比較です。

判定基準:
 正常 若年成人の90%以上
 骨量減少 若年成人の70%~90%未満
 骨粗鬆症 若年成人の70%未満

WL:127
 WW:256
 Z:1.000

患者様お渡し用検査結果